



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ホウスイ

コード番号 1352 URL <http://www.hohsui.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 昌明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 小林 留一

TEL 03-3543-3536

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	33,274	23.0	396	99.1	461	62.8	188	30.3
23年3月期第3四半期	27,058	△3.1	199	△28.0	283	△19.1	144	△32.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 234百万円 (40.8%) 23年3月期第3四半期 166百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	2.25	—
23年3月期第3四半期	1.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	16,064	5,476	32.6	62.62
23年3月期	12,534	5,414	41.7	62.38

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,244百万円 23年3月期 5,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	19.5	400	172.4	490	94.7	200	62.2	2.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	83,790,000 株	23年3月期	83,790,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	42,048 株	23年3月期	40,779 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	83,748,574 株	23年3月期3Q	83,750,039 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている実績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災以降大幅に減少していた生産活動から回復傾向が見られるものの、欧米経済の景気後退懸念や円高の定着、タイにおける洪水被害等により、景気の先行き不透明感や雇用不安など依然として厳しい状況が続いております。

水産・食品業界におきましても、原発事故の放射能汚染等による食材の厳しい選択など、生活防衛意識の高まりとともに、消費者の節約志向が続く厳しい経営環境にありました。

このような厳しい状況のなかで、当社グループは、顧客のニーズに迅速に対応するとともに、増強してきた設備やグループのもつ機能を最大限に活用して収益の確保に努めて参りました。その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高332億74百万円（前年同期比62億15百万円増）、営業利益3億96百万円（前年同期比1億97百万円増）、経常利益4億61百万円（前年同期比1億77百万円増）、四半期純利益は1億88百万円（前年同期比43百万円増）となりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

① 冷蔵倉庫事業セグメント

冷蔵倉庫事業セグメントは、超低温庫の取得による庫腹量の増加と既存冷蔵庫の在庫量の増加による保管料売上の増加、およびグループ会社との協働による貨物の増加に伴う荷役料売上の増加などにより、売上高は31億20百万円（前年同期比3億56百万円増）となり、さらにはきめ細かいコスト管理を徹底したことにより、営業利益は1億75百万円（前年同期比1億5百万円増）になりました。

② 水産物卸売事業セグメント

水産物卸売事業セグメントは、水産食材卸売部門の取扱数量が減少しましたが、主要商材のエビ、カニなどの販売単価がアップしたこと、また、リテールサポート部門の既存顧客の店舗数拡大や新規顧客の獲得などもあり、売上高は301億54百万円（前年同期比58億59百万円増）となりました。売上総利益率は前年同期と比べると若干低下したものの、売上高の拡大による売上総利益増大により営業利益は2億21百万円（前年同期比1億6百万円増）になりました。

セグメントの業績の詳細については、「4. 四半期連結財務諸表（4）セグメント情報等」をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比35億29百万円増加し、160億64百万円となりました。流動資産は、売上債権や関係会社預け金の増加等により前期末比35億19百万円増加の87億2百万円となりました。固定資産については、冷蔵倉庫事業セグメントの設備投資等により、前期末比10百万円増加し、73億61百万円となりました。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比34億67百万円増加し、105億87百万円となりました。流動負債は、仕入債務の増加等により、前期末比36億75百万円増加し、85億62百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済等により、前期末比2億7百万円減少し、20億24百万円となりました。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、株主配当金の支払1億67百万円等があったものの、第3四半期累計期間純利益が1億88百万円となり、前期末比62百万円増の54億76百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月31日に公表しました通期の業績予想数値につきましては、本日（平成24年1月31日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正致しました。当該業績予想の修正の詳細につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	340	297
受取手形及び売掛金	2,815	5,845
商品及び製品	1,152	1,175
原材料及び貯蔵品	11	6
関係会社預け金	635	1,124
繰延税金資産	130	130
その他	113	142
貸倒引当金	△16	△20
流動資産合計	5,183	8,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,077	11,407
減価償却累計額	△6,525	△6,806
建物及び構築物（純額）	4,551	4,600
機械装置及び運搬具	2,874	2,970
減価償却累計額	△1,997	△2,138
機械装置及び運搬具（純額）	877	831
工具、器具及び備品	227	240
減価償却累計額	△164	△181
工具、器具及び備品（純額）	62	59
土地	1,166	1,166
リース資産	213	301
減価償却累計額	△71	△111
リース資産（純額）	141	189
建設仮勘定	40	11
有形固定資産合計	6,839	6,857
無形固定資産		
投資その他の資産	168	166
投資有価証券	81	80
長期貸付金	7	6
繰延税金資産	117	118
その他	136	132
投資その他の資産合計	342	337
固定資産合計	7,350	7,361
資産合計	12,534	16,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,968	6,013
1年内返済予定の長期借入金	309	247
1年内返済予定の関係会社長期借入金	130	122
関係会社短期借入金	760	1,070
リース債務	42	58
未払法人税等	53	204
賞与引当金	72	20
役員賞与引当金	8	9
その他	541	816
流動負債合計	4,887	8,562
固定負債		
長期借入金	487	311
関係会社長期借入金	249	159
リース債務	99	131
退職給付引当金	886	913
役員退職慰労引当金	99	126
本社移転損失引当金	147	147
長期預り保証金	6	6
負ののれん	256	229
固定負債合計	2,232	2,024
負債合計	7,120	10,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,485	2,485
資本剰余金	1,222	1,222
利益剰余金	1,517	1,538
自己株式	△1	△1
株主資本合計	5,223	5,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益累計額合計	0	0
少数株主持分	190	232
純資産合計	5,414	5,476
負債純資産合計	12,534	16,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	27,058	33,274
売上原価	24,725	30,515
売上総利益	2,333	2,758
販売費及び一般管理費	2,134	2,361
営業利益	199	396
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	27	27
雑収入	73	57
営業外収益合計	105	87
営業外費用		
支払利息	19	20
雑支出	1	2
営業外費用合計	21	22
経常利益	283	461
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4	—
特別利益合計	4	—
特別損失		
前期損益修正損	7	—
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	7	1
税金等調整前四半期純利益	280	459
法人税等	112	225
少数株主損益調整前四半期純利益	167	234
少数株主利益	23	46
四半期純利益	144	188

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	167	234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△0
その他の包括利益合計	△1	△0
四半期包括利益	166	234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143	187
少数株主に係る四半期包括利益	23	46

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	冷蔵倉庫事業	水産物卸売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,763	24,295	27,058	-	27,058
セグメント間の内部売上高又は振替高	50	14	64	△64	-
計	2,813	24,309	27,123	△64	27,058
セグメント利益	70	114	185	14	199

(注) 1. セグメント利益の調整額の内訳は、セグメント間取引消去11百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用の額2百万円である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	冷蔵倉庫事業	水産物卸売事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,120	30,154	33,274	-	33,274
セグメント間の内部売上高又は振替高	69	14	84	△84	-
計	3,190	30,168	33,358	△84	33,274
セグメント利益	175	221	396	-	396

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。